

雪洞

糸魚川勤労者山岳会

会長 青木 満 磨

TEL 025-552-9901



(2052)No.102 発行 2020年3月19日



○ 新入会員・室川さんの紹介 ○

すでに例会や会報・雪洞で紹介しましたが、新会員・室川直子さんを迎えることができました。古い会員はご存じの人もいると思います。声をかけあい誘い合っあって一緒に山登りを楽しみましょう。以下に室川さんのプロフィール等を紹介します。

*氏名 = ^{むろかわ なおこ} 室川 直子

*住所 = 糸魚川市内在住(詳細は会員名簿の中で紹介しました)

*電話番号、生年月日、血液型 = 会員名簿の中で紹介しました。

*職業 = 糸魚川市内の病院で看護師をしています。

*入会のきっかけ・動機など = 労山会山行での「一般募集登山」がなくなり、皆さんとは山に行く機会が減ってしまったので入会させていただきました。

*登山の経験、思い出に残る山行等 = 糸魚川で21歳から就職。労山を紹介してもらって入会し、26歳まで労山会員でした。冬山、山スキー、春山などたくさん連れて行ってもらいました。北穂高岳、剣岳などが印象に残っています。

*労山に入会しての抱負 = 高齢の両親と同居していますし、仕事も4月から1年は続ける予定ですが、並行して登山で自然に触れあいながら楽しみたい。

*趣味 = 旅行

*自分のこと、家族のことなど = 主人と子供3人(それぞれ結婚、独立)、孫5人。我が家の平均年齢は80歳です。

*その他 = できる範囲での参加になりますが、よろしくお願いいたします。



先日は素晴らしい例会に出席させていただき、ありがとうございました。定例会もきちんと行われ、皆さんもきちんとされているのですごいなあと感心するばかりです。思い切って例会に出席させてもらい、暖かく迎えてくださり、ありがとうございます。

心身ともに健康で楽しく山に行けるのを楽しみにしています。フルタイムの勤務なので仕事と両立できる範囲ですが、よろしくお願いいたします。

室川直子

◆室川さんの入会及び以前に退会者がありましたので、会員名簿を更新しました。
会員名簿はすでにお届けしましたが、個人情報ですので取り扱いには注意してください。

山行記

★山域・山名＝燕市・^{くがみやま}国上山312m

★山行日＝3月15日（日）

★天候＝晴れ一時曇り

★山行者＝加藤、白沢、伊藤（報告）

♡早春の国上山を歩く♡

▼3月15日、燕市の国上山に行って来ました。前日まで天候が気がかりでした。高速道で中之島見附 IC をめざしますがかなりの風。時折小雪が吹き付ける状態でした。国上寺の駐車場に着く頃には青空。広めの駐車場内は新潟、長岡ナンバーの車でほぼ満車状態でした。

▼国上寺本堂に最近奉納されたイケメン戦国武将や良寛さんの壁画を鑑賞後、寺の横から登山開始です。登山道脇の枯葉の中から、か細いカタクリがそっと咲き始めています。花はうつむいてはかなげでした。

▼学校がお休みの子供たちが元気に先を競って走って登り、両親はゆっくりとついていくそんな光景が何組もいました。五合目辺りで地味な花のオウレンが、そして小さな雪割草を見つけることが出来ました。

▼すぐに頂上に到着、春の陽射しの広場に家族連れや多くのグループのにぎやかな声がありました。静かな海の向こうにくっきりと佐渡が見えます。振り返れば信濃川の大河津分水がゆったりと流れて日本海に。

▼春の山は快晴。コロナウイルス報道で減っていた気分を吹き飛ばしてくれました。コーヒータイムで休憩後、「蛇崩」と言われる急な登



ようやく見つけたピンクの雪割草(左)とコシノコバイモ

山道を下り始めると、下から高齢者グループや女性パーティー、ファミリーがどんどん登ってきます。手軽なハイキングコースなのでしょう。

▼ここでは白や紫の雪割草が多く見られました。車道近くの最後の登りはぬかるんで歩き辛かったです。日当たりの悪い林の斜面にコシノコバイモ、キクザキイチゲなどが咲きました。

▼駐車場に戻り、芝生の広場でのおんびりと昼食。周囲の桜の大木達は花のつぼみはまだ固く、開花の準備中の様でした。

▼帰路に予定していた温泉施設はコロナウイルス拡散予防で休業中でした。

《報告 by 伊藤》

国上山の花＝左からカタクリ、ユキワリソウ、オウレン

